

子どもファースト事業に関する質問・意見に対する回答

質問 意見	頁	事業 番号	事業名	内容	担当課	回答
意見	1～3	2	文化芸術推進事業	文化芸術を中心としたまちづくりは、子どもの健全な育成に多くの可能性あると感じています。また、文化芸術は、創造性、感受性、そしてコミュニティとのつながりを育む力を持っています。子どもたちに優れた文化を推進することは、はちのへ未来ネットの大きな柱ともなっています。 そこで、委託運営するこどもはっちでも、地域全体でこどもの優れた文化芸術を取り入れたまちづくりを推進するため、八戸市の中心街に集まっている、美術館、ポータルミュージアムはっち、マチニワ、公会堂と連携して、こどもの芸術文化の体験事業を通年で企画運営し、子どもたちと親子に豊かな学びと成長の場を提供しています。子どもたちが多様な表現活動を通じて自己を発見し、健全なアイデンティティを形成する土壌を作ることは、赤ちゃん親子から始まります。私たちは多くの市民、活動団体と連携して事業を実施しています。が、残念ながら文化創造推進や乳幼児木育等推進事業とは連携がありませんでした。乳幼児やその親子が対象ならば、ぜひ福祉部門(こどもはっち)とも連携をお願いしたいと思います。新たな事業を起こさなくても、既存の事業をタイアップするなどすれば、それぞれの事業がさらに周知され、八戸全体でこどもの文化を推進している意識づけになり、子どもファーストの柱にもなると思います。 (6年度7月19日20日のマチニワのイベントなどは、開催まで何もわからず、とてももったいないと思いました。早くに事業をわかっていれば、こどもはっちと連携いただければ、私たちもととてもありがたいです。)	文化創造推進課 美術館	「はちのへ文化のまちづくりプラン」においてもこどもたちの文化芸術の鑑賞や学びの機会の充実を取組方針として掲げており、乳幼児も含む次世代の創造力を育む環境を整えたいと考えています。 今後は「こどもはっち」や関連部署との連携を一層強化し、こども関連の文化芸術事業に関する情報の迅速な提供と意見交換を行い、最大限の事業効果を引き出せるよう努めてまいります。
	4	5	乳幼児木育等推進事業		農林畜産課	当課では、森林環境税の導入を背景に、青森県産材の普及、利用促進を目的として、令和6年度より、本事業を実施しております。 本事業を通じて、子どもたちはもとより、親御さんなど幅広い世代の方に森林を身近に感じていただき、森の循環について考えるきっかけとなることを期待しております。 今後も青森県産材の普及や利用促進を推進していく予定ですので、いただいた意見を参考にし、関係機関と連携しながら事業を展開して参りたいと思います。